

# 子どもたちと共に環境問題に向き合う 作品は多くの人の目や心に触れてこそ完結



広島大学大学院教育学研究科  
造形芸術教育学教授

「内田 雅三氏(ポスターを審査)」

今年で四年目を迎え、県内に広く定着しつつある「環境啓発ポスター・標語コンクール事業」を公衛協活動でどのように活用するのか、また、コンクールの意義や各地域における選考ポイントなどについて、選考委員それぞれの視点からリレー形式でご講演いただいた。(発表順)

「菅川 真弓氏(ポスターを審査)」  
今年で四年目を迎え、県内に広く定着しつつある「環境啓発ポスター・標語コンクール事業」を公衛協活動でどのように活用するのか、また、コンクールの意義や各地域における選考ポイントなどについて、選考委員それぞれの視点からリレー形式でご講演いただいた。(発表順)

「吉崎 誠氏(標語を審査)」  
今年で四年目を迎え、県内に広く定着しつつある「環境啓発ポスター・標語コンクール事業」を公衛協活動でどのように活用するのか、また、コンクールの意義や各地域における選考ポイントなどについて、選考委員それぞれの視点からリレー形式でご講演いただいた。(発表順)

## 第52回広島県公衆衛生大会講演要旨 環境啓発ポスター・標語コンクールから見る公衛協活動 〜 私たちが期待すること〜



地球温暖化対策はつが  
いさくら協議会理事

ポスターを選考するとき、表面的な情報として、「ごみや、節電」の問題をストーリーに描くことも大事であるが、その奥に何を伝えようとしているかを感じ、子どもたちの心が直接私の心に伝わるかを大事にしている。

「作品は描いただけでは作品として成立しない」としばしば語られるように、多くの人の目に触れ、多くの人の心に伝わってこそ、作品が作品として成り立つ。その意味で、子どもたちのポスターも私たちの力で他者へ伝えるものにしなければ作品として完結しない。

「このことから、ぜひ、皆様のご協力をお願いするとともに、来年度のコンクールに応募しようとする子どもたちへ環境問題がより浸透していくきっかけとして、この事業を発展させていきたい。」



中国新聞社論説委員

「今年、このコンクールを通じて、子どもたちの環境意識が高まり、省エネ意識が醸成され、省エネ効果が数値として実感され、削減効果が数値として把握しやすくなることを期待している。」

「今年、このコンクールを通じて、子どもたちの環境意識が高まり、省エネ意識が醸成され、省エネ効果が数値として実感され、削減効果が数値として把握しやすくなることを期待している。」

「今年、このコンクールを通じて、子どもたちの環境意識が高まり、省エネ意識が醸成され、省エネ効果が数値として実感され、削減効果が数値として把握しやすくなることを期待している。」



広島修道大学名誉教授

「今年、このコンクールを通じて、子どもたちの環境意識が高まり、省エネ意識が醸成され、省エネ効果が数値として実感され、削減効果が数値として把握しやすくなることを期待している。」

「今年、このコンクールを通じて、子どもたちの環境意識が高まり、省エネ意識が醸成され、省エネ効果が数値として実感され、削減効果が数値として把握しやすくなることを期待している。」

### 1万人のエコチェック事業 中間報告



一年目を迎えた「1万人のエコチェック事業」は、公衆衛生推進委員がわが家の省エネ行動をチェックし、電気・ガス使用量を前年同月と比較して、省エネ効果を数値として把握し「見える化」する取り組みである。

「今年、このコンクールを通じて、子どもたちの環境意識が高まり、省エネ意識が醸成され、省エネ効果が数値として実感され、削減効果が数値として把握しやすくなることを期待している。」

## 節電効果を数値として実感 25市町公衛協が参加実践率26%

●1万人のエコチェック事業実践率一覧● (広島県公衆衛生大会回収時点)

No.	公衛協名	全委員数	実践者数	実践率	No.	公衛協名	全委員数	実践者数	実践率
1	府中町	102人	41人	40%	14	北広島市	409人	160人	39%
2	海田町	95人	38人	40%	15	安芸高田市	300人	12人	4%
3	熊野町	31人	14人	45%	16	東広島市	約1,000人	143人	14%
4	坂町	20人	9人	45%	17	三原市	400人	20人	5%
5	江田島市	169人	46人	27%	18	世羅町	484人	76人	16%
6	竹原市	86人	13人	15%	19	尾道市	422人	99人	24%
7	大崎上島町	52人	15人	29%	20	福山市	1,184人	671人	57%
8	大竹市	70人	58人	83%	21	府中市	614人	347人	57%
9	廿日市市	285人	132人	46%	22	神石高原町	31人	23人	74%
10	廿日市市大野	647人	131人	20%	23	三次市	414人	90人	22%
11	廿日市市佐伯	21人	5人	24%	24	庄原市	241人	106人	44%
12	廿日市市宮島	44人	19人	43%	25	呉市	1,993人	74人	4%
13	安芸太田町	48人	14人	29%		県内(26公衛協)	9,185人	2,356人	26%

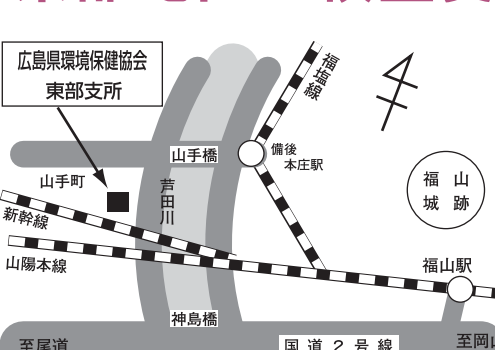
【電気】 1世帯あたりの電気使用量 約556kWh  
平均増減量 ⇒ 約58kWh削減

【都市ガス】 1世帯あたりの都市ガス使用量 約50m<sup>3</sup>  
平均増減量 ⇒ 約1.0m<sup>3</sup>増加

「継続」を生む。引き続き、冬の節電に向けて、暖房の観点から家庭で使用する電化製品をいま一度見直し、継続して省エネ活動に励んでいただきたい。(地域活動支援センター)



## 東部地区の検査受付は、支所でも行います!



食品検査・衛生検査・飲料水検査・環境検査など  
【受付時間】月曜日から木曜日 8:30~17:30

財団法人 広島県環境保健協会  
東 部 支 所  
〒720-0092 福山市山手町5-32-26